【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【公表番号】特表2004-514921(P2004-514921A)
【公表日】平成16年5月20日(2004.5.20)
【年通号数】公開・登録公報2004-019
【出願番号】特願2002-534912(P2002-534912)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０２Ｃ　7/04
【ＦＩ】
　Ｇ０２Ｃ　7/04

【手続補正書】
【提出日】平成15年6月18日(2003.6.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
後面及び前面を有する本体を含むコンタクトレンズであり、前記コンタクトレンズが、前記本体内に封入された少なくとも１種の光反射性粒子を更に含み、かつ視覚的に知覚し得るきらめき効果を創生するのに充分な表面区域を有し；
前記の少なくとも１種の光反射性粒子の表面区域が、少なくとも１２０ミクロンの寸法を有するコンタクトレンズ。
【請求項２】
前記の少なくとも１種の光反射性粒子が、前記本体内に封入された複数の顔料粒子を含む、請求項１記載のコンタクトレンズ。
【請求項３】
前記光反射性粒子が、０．０１～０．２５mm^2の光反射性表面区域を有する、請求項１又は２記載のコンタクトレンズ。
【請求項４】
前記光反射性粒子が、３００～４００ミクロン（０．３～０．４mm）の間の長さ、１００～４００ミクロン（０．１～０．４mm）の幅、かつ１０～２０ミクロン（０．０１～０．０２mm）の厚さを有する、請求項１～３のいずれか１項記載のコンタクトレンズ。
【請求項５】
前記光反射性粒子が、装用者の照準線に対しほぼ垂直な光反射性表面区域に合わせられている、請求項１～４のいずれか１項記載のコンタクトレンズ。
【請求項６】
前記の少なくとも１種の光反射性粒子が、コポリエステル／アクリレートコポリマ；ポリエチレンテレフタレート；二酸化チタンとフェロシアン化鉄（ＩＩＩ）付きマイカ；二酸化チタンと酸化クロム付きマイカ；二酸化チタンとシリカ付きマイカ；ポリエステルフィルム；又は真空で金属化したポリエステルフィルムである、請求項１～５のいずれか１項記載のコンタクトレンズ。
【請求項７】
前記の少なくとも１種の光反射性粒子が、酸化チタン付きホウケイ酸カルシウムナトリウムである、請求項１～５のいずれか１項記載のコンタクトレンズ。
【請求項８】

前記の少なくとも１種の光反射性粒子が、酸化鉄と二酸化チタン付きマイカである、請求項１～５のいずれか１項記載のコンタクトレンズ。
【請求項９】
前記の少なくとも１種の光反射性粒子の表面区域が、１２０～５００ミクロンの寸法を有する、請求項１～８のいずれか１項記載のコンタクトレンズ。
【請求項１０】
請求項１～９のいずれか１項記載のコンタクトレンズを形成する方法であって、前記方法が、
視覚的に知覚し得るきらめき効果を創生するのに充分な表面区域を有する少なくとも１種の光反射性粒子をレンズベースに施用する工程と、
少なくとも１種の光反射性粒子をレンズベースと被覆材料の層との間に封入する工程とを含む方法。
【請求項１１】
少なくとも１種の光反射性粒子を施用する前に、型内でレンズベースをキャスティングする工程を更に含む、請求項１０記載の方法。
【請求項１２】
少なくとも１種の光反射性粒子を施用する前に、レンズベースの一部を切り取る工程を更に含む、請求項１０又は１１記載の方法。
【請求項１３】
少なくとも１種の光反射性粒子をレンズベースと被覆材料の層の間に封入する工程が、被覆材料の層を少なくとも１種の光反射性粒子上にキャスティングして、少なくとも１種の光反射性粒子を施用する前に切り取られたレンズベースの一部分と置き換えることを含む、請求項１０～１２のいずれか１項記載の方法。
【請求項１４】
レンズの前面カーブを仕上げるために被覆材料の層を旋盤にかける工程を含む、請求項１０～１３のいずれか１項記載の方法。
【請求項１５】
少なくとも１種の光反射性粒子を施用する工程が、結合材料をレンズベースに施用し、少なくとも１種の光反射性粒子を結合剤に施用することを含む、請求項１０～１４のいずれか１項記載の方法。
【請求項１６】
レンズベース；
レンズベースの前面に施用された複数種の光反射性粒子であって、前記の複数種の光反射性粒子の各々が少なくとも約１００ミクロンの寸法で表面を有する粒子；及び
前記複数種の光反射性粒子を覆う被覆材料の層であって、それにより前記複数種の光反射性粒子をレンズベースと前記被覆材料の層との間に封入する層を含むコンタクトレンズ。
【請求項１７】
前記複数種の光反射性粒子が、コポリエステル／アクリレートコポリマ；ポリエチレンテレフタレート；二酸化チタンとフェロシアン化鉄（ＩＩＩ）付きマイカ；二酸化チタンと酸化クロム付きマイカ；二酸化チタンとシリカ付きマイカ；ポリエステルフィルム；又は真空で金属化したポリエステルフィルムからなる群から選択される、請求項１６記載のコンタクトレンズ。
【請求項１８】
前記複数種の光反射性粒子が、酸化チタン付きホウケイ酸カルシウムナトリウムである、請求項１６記載のコンタクトレンズ。
【請求項１９】
前記複数種の光反射性粒子が、酸化鉄と二酸化チタン付きマイカである、請求項１６記載のコンタクトレンズ。